

小田原

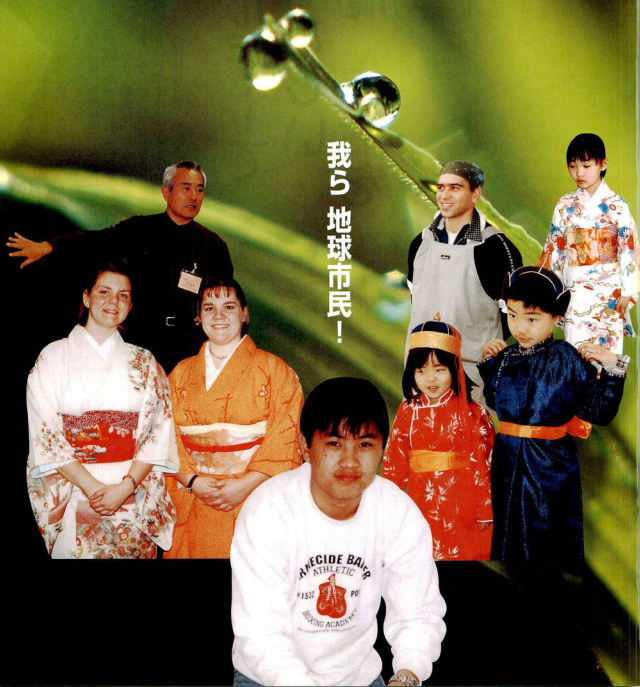
広

報

まちづくり情報誌



我ら地球市民！





我ら地球市民！

省エネルギーで

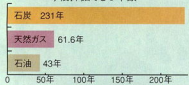
地球にやさしい

生活を

2月は 省エネルギー月間



今後採掘できる年数



石炭・天然ガス・石油などの化石燃料は、すべて限りある資源です。省エネルギーを行うことにより、二酸化炭素などの温室効果ガスや、二酸化窒素などの大気汚染物質の発生を抑えることができます。

2月は電気・ガス・灯油などのエネルギー使用量が一段と増えます。エネルギーの無駄を省き、有効に活用しましょう。

私たちは、石炭や石油、天然ガスなどの化石燃料から得た莫大な量のエネルギーを使うことによって、豊かな生活を送ることができません。しかしその一方で、地球温暖化や酸性雨、大気汚染などの環境問題を引き起こしています。

これらの問題は、私たちの生活と密接にかかわりあっています。今一度、私たち自身の行動を見つめ直し、一人一人の心掛けて、地球の環境を守っていきましょう。

◎環境保全課 ☎331481



省エネルギーが地球を救う

私たちは、いろいろな資源やエネルギーを利用して、便利で豊かな生活をしています。しかしこのエネルギーの使用により、二酸化炭素が発生し、地球全体の平均気温が上昇して、海面の上昇や気候変動をもたらす「地球温暖化問題」が引き起こされます。

天然ガス自動車用エコステーション。じん芥車や配送用トラックに、天然ガス自動車も普及しています。



エコドライブに挑戦しよう

アイドリングストップをする、空ぶかしをしない、不要な荷物を載せないといった、環境にやさしい運転を心がけましょう。こうした小さな努力で、ガソリンの消費量を大幅に減らすことができます。



電気自動車用エコステーション。市役所や事業者の電気自動車17台が、市内で活躍しています。

小田原市低公害車普及促進会議が環境省「大気環境保全活動功労者表彰」受賞

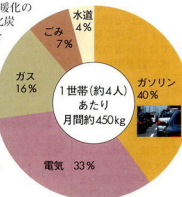
このほど、小田原市低公害車普及促進会議(会長・鈴木博昌さん)が、環境省環境管理局长の平成14年度大気環境保全活動功労者表彰を受賞しました。

この会議では、「低公害車の走るまち・おだわら」の実現に向けて、市民・事業者・行政が一体となって、低公害車の体験試乗会や絵画ポスターコンクールの実施などを行っています。低公害車の普及や大気環境保全意識の高揚などに大きく貢献したことが、評価されました。

市民の皆さんによる「環境家計簿」結果 二酸化炭素の排出量はどのくらい？

(昨年夏、市民200世帯が実践しました。)

市では、地球温暖化の原因となる二酸化炭素ガスの排出を減らすために、家庭で使う電気・ガス・水道などの使用量を調べて地球にやさしい暮らし方を考える、「環境家計簿」の取り組みを行っています。



ガソリンと電気の使用が、二酸化炭素排出の7割を占めています。この二つの使用を抑えることが大切です。

※電気エネルギーの大半は、化石燃料を燃焼することで得られるため、間接的に二酸化炭素を排出しています。

省エネ型家電製品を使う

使う機器の種類や使用方法、環境などにもよりますが、機種によって省エネ性能が大きく異なる場合があります。カタログをよく見て、環境にやさしい生活に役立てましょう。



この「国際エネルギースター」マークがついている製品は、待機電力を自動的に減らすための装置がついています。

③テレビ
一般的に、機能が増えたり画面サイズが大きくなったりするほど、消費電力が増えます。



④冷蔵庫

冷蔵庫の消費電力量は、冷凍庫の容量が大きいです。年々省エネ化が進んでいますが、家庭の消費電力量の約20%を占めるものなので、きちんと確認しておきたいですね。



②ビデオデッキ

家電機器の中でも、最も待機時消費電力



気温に合わせて効率よく運転してくれるインバーター方式エアコンなら、温度調節の手間も消費エネルギーも省けます。6年前に比べて、30%以上の省エネ化が進んでいます。

①使わない電気ホットは消そう

2.2ℓのマイコン型の電気ホットは、4.00ℓの冷蔵庫と年間消費電力がほぼ同じに蔵庫。年間電気ホットを長時間使わないときは、再沸騰の方が省エネになりますので、つけっぱなししないで、コンセントからプラグを抜きましょう。これで年間約2,500円の節約になります。(原油換算で約26ℓ、二酸化炭素で約13kgの削減)



低

②給湯器の温度設定は低めに

洗い物をするとき、給湯器の温度設定をできるだけ低くしましょう。湯沸かしの温度を40℃から38℃にして1日に2回洗いの節約になります。(原油換算で約15ℓ、二酸化炭素で約9kgの削減)



③シャワーは手早く

シャワーは水を大量に(1分間に約12ℓ)使います。1分間短縮すれば、年間約2,100円の節約になります。(原油換算で約10ℓ、二酸化炭素で約6.7kgの削減)



④自動車の急発進や急加速はやめよう

10km/hを1回無駄な急発進や急加速をしないだけで、年間約3,000円の節約になります。(原油換算で約26ℓ、二酸化炭素で約18kgの削減)



⑤電車やバス、自転車を利用しよう

近くに出かけるときや通勤・通学には、一度に大量の輸送ができる公共交通機関や自転車を利用しましょう。また、燃料消費量の少ない、環境にやさしい低公害車に乗り換えることも有効です。乗用車の年間走行距離の10% (1,000km) を公共交通機関に切り替えると、原油換算で約57ℓ、二酸化炭素で約40kgの削減になります。



小田原漆器

大川肇さん(南板橋在住)

ヨーロッパでは、器を手に持って使う習慣はほとんどないと聞いています。今回の見本市では、外国の方に、木の器を手にとってもらい、できれば実際に使ってもらって、その木の温もりを肌で感じてもらえたらいいと考えています。

英語では、漆器のことを「ジャパン」と呼ぶそうです。今回の機会を利用して、漆塗りの文化を海外でも広げたいですね。



寄木細工

露木清勝さん(早川在住)

寄木細工は、日本全国でもこの地域にしかない木工技術です。今回初めて、ヨーロッパの見本市に出展しますが、ご覧になった方がどのような反応をされるのか、今からとても楽しみです。

日ごろから、小田原が「世界の木工都市・小田原」と呼ばれるようになれたらいいと考えていました。今回の出展は、世界への情報発信に向けた最初のステップです。

今回見本市に出展していただく、寄木細工の露木清勝さんと小田原漆器の大川肇さんに、意気込みを伺いました。



小田原 木製品 海外へ



期間 2月14日(金)～18日(火)

場所 ドイツ・フランクフルト国際見本市会場

産業政策課 ☎33-1515



世界に誇る小田原地域の伝統工芸「小田原漆器」と「寄木細工」。皆さんの身の回りにも、日ごろ使っていて生活の一部となっている漆器や寄木細工の製品が、数多くあると思います。

この漆器や寄木細工の良さを、海外の皆さんにも知っていただきたい、日本の木製品を生活の中に取り入れてもらおうと、ドイツで行われる生活用品関連の世界最大級の国際見本市「フランクフルト・メッセ・アンビエンテ2003」に出展することになりました。

この見本市は、前回85か国から4,887社が出展し、入場者数はなんと1001か国から145,000人という、とても大規模なものです。今回の新たな試みで、ヨーロッパへ向けて、小田原の文化である木製品の良さを情報発信します。

小田原市清掃工場

ダイオキシン類 恒久対策が完了



ダイオキシン類の発生は、ごみを完全に燃焼させることで抑制できますが、それが完全になくなるわけではありません。

小田原市清掃工場では、ごみの焼却に伴って発生するダイオキシン類を削減するための工事を、平成11年度～14年度の4年にわたって行いました。

その結果、4号ある焼却炉はいずれも平成14年12月1日から厳しくなったダイオキシン類の発生濃度の基準値(5ナノグラム)をクリアするとともに、ダイオキシン類発生防止等ガイドラインによる基準値(1ナノグラム)についても十分に満たすようになりまし。

今後、地球環境にやさしい運転管理を行い、一層のダイオキシン類の削減に努力します。

工事の内容

- ①ごみを、より高温(約950℃)で焼却できるように、焼却炉を改修しバーナーを増設しました。
- ②ガス冷却室を改修し、減温塔を新設することで急速に排ガス温度を低下させ、ダイオキシン類の再合成を防止するようにしました。
- ③微小なダイオキシン類を捕集し排ガスをろ過する、「バグフィルター」という装置を新設しました。

測定結果

測定箇所	毒性等量 (ng-TEQ/m ³)	測定日
1号炉(ダイオキシン対策済み)	0.024	平成13年 8月23日
2号炉(ダイオキシン対策済み)	0.032	平成13年 8月24日
3号炉(ダイオキシン対策済み)	0.11	平成14年 4月10日
4号炉(ダイオキシン対策済み)	0.000015	平成14年 10月15日

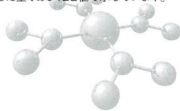
ダイオキシン類に係る排出基準値(平成14年11月30日まで)	80ng
ダイオキシン類に係る排出基準値(平成14年12月1日から)	5ng
ごみ処理に係るダイオキシン類発生防止等ガイドライン(新ガイドライン)	1ng

広報おだわら2月1日号と一緒に配られている「ゴミダス」を合わせてご覧ください。



※ ng (ナノグラム)
1ナノグラムは10億分の1グラム。

※ ng-TEQ/m³
排ガス1立方メートルに含まれるダイオキシン量を、最も毒性の強いダイオキシンに換算した量であるTEQ値で示しています。



●環境総務課 ☎331471

column

地球の未来を守るために

ダイオキシンは、主に物の燃焼、その多くが廃棄物の燃焼で発生していると考えられています。金属の精錬過程や紙の塩素漂白工程、農業製造でも発生し、たばこの煙・山火事などでもダイオキシンは生成されます。

この物質は水にはほとんど溶けません。脂肪などに溶けやすく、人体には食物・大気・水・土壌を通して取り込まれ、脂肪組織に蓄積されます。多くは食物から取り込まれると考えられています。それが排出される期間は数年から十数年といわれています。

文献によれば、ダイオキシンの毒性として、急性毒性や発ガン性・免疫毒性・内分泌障害などが指摘されています。

しかし、いくら焼却炉を改修してダイオキシンの発生を抑制したとしても、ダイオキシン発生のもととなるごみの量が増え続けていたら意味がありません。たとえば、私たちが毎日買っているペットボトルやびん・缶・牛乳パック、スーパードルやびん、缶・牛乳パック、スーパーなどで使われている食品トレーなどは、容器包装として使われ、すぐごみになります。これらのほとんどは再利用できるものなので、市でも皆さんに分別収集にご協力いただき、回収・再利用に取り組んでいます。

私たちにできることは、捨てるごみを考えて環境への影響の少ないものを選んで、買い物袋を持参したりといった、身近なことから取り組むことなのです。

今何ができるのか、何をしなければならぬのかをよく考えて、行動していきましょう。

なるほど納得 算数・数学大サーカスショー & 教育シンポジウム 開催!

算数・数学というと、「難しい」「身近でない」というイメージがある人も多いかもしれません。しかし、私たちの身の回りにはいろいろな算数・数学と密接にかかわっています。

今回、テレビなどでもおなじみの数学者、秋山仁さんとその一席をお迎えして、算数・数学のおもしろさや楽しさを伝えるイベントを開きます。大サーカスショーでは、音階と数学との関連や、ピタゴラスの定理の証明などを、道具を使って、実験し、子どもたちにもわかりやすく説明します。続けて、「算数・数学の面白さ・楽しさ」を味わうために「をテーマに、シンポジウムを開きます。

子どもたちの理科離れが最近叫ばれていますが、親子一緒に楽しく算数・数学に親しむ絶好の機会です。ぜひ、来場ください。事前申し込みは不要で、どなたでも入場できます。



日時 2月15日(土) 13:30~16:00 (開場 13:00)
 場所 小田原アリーナ・サブアリーナ
 内容
 13:30~ あいさつ
 13:40~ なるほど納得 算数・数学大サーカスショー (秋山仁との一席)
 15:00~ 教育シンポジウム「算数・数学の面白さ・楽しさ」を味わうために」
 主催 小田原市教育委員会・東海大学教育開発研究所

講師

秋山仁さん

1946年10月東京生まれ。理学博士。現在、東海大学教育開発研究所次長、東海大学大学院理学研究科教授。また、NHKテレビ・ラジオ講座の講師を務めるなど、多方面で活躍中。小田原市学校教育懇話会副会長、小田原市学校教育推進計画策定委員会議長兼任。



◎教育総務課

☎331671

「静かなる教育論議」は、市政の大きな柱として小田原市が始めた、教育改革の一つのかたちです。いつでもどこでも、誰かが未来を見据えて教育を論議していく社会の姿が、小田原の未来を担う子どもたちに、「豊かな心」と「生きる力」を育てていくのです。

「井戸端会議」で皆さんから寄せられた意見は、市民の皆さんすべてが教育を考えたきっかけとなるよう、広報おたわらでも毎月紹介しています。

市長随想

時代の峠

文 小澤良明

「新任事務始式挨拶より」二部抜粋し

バブル景気が崩壊してこの十数年、例えばグローバルイズム、高度情報化、少子高齢社会への突入、加うるに経済の長期低迷、規制緩和、そして私たちに与って最大の課題である地方分権を始めたとする一連の構造改革等々、激変と変革の、まさに異常な環境下にありました。この時代を乗り越えて、何年か経つて、「今」を振り返ってみると、
 「本当に異常な時代だった」、
 「もう誰しも断定せざるを得ないのではないか」と確信します。

小田原市はこのような不安と混沌の中、いわば五里霧中の長く険しい坂道を、職員が力を合わせ懸命にひたすら、この異常な時代の「峠」を目指して登ってきました。しかし、今や「混迷」とか、「先行き不透明」とかいふ言い訳は許されぬ状況になってきていると思えます。必死で登ってきた峠道はありましたが、峠に立ちつて見渡してみると、あちらこちらに麓の光景がほの見えるではありませんか。この霧の晴れぬ点描をしっかりと見極めなければならぬ、ただがむしやりに走っているだけでは事態は何も改善されない。幾筋かの麓道のを辿れば良いのか、適切に果敢に対処しなければならぬ、そんな時代に突っ込んだのだと感じま

教育、私はこう思う!

静かなる教育論議にぞくぞくご意見。

完全学校週5日制により、子どもたちの土曜・日曜の過ごし方について、新聞などでも話題になっています。今まで以上に、家庭の役割の再認識が求められています。

◎教育総務課 ☎33-1671



教育、私はこう思う!
vol.15

テーマ「家庭と教育Ⅱ」

いろいろな意見を聞いて皆さんが感じたり話したりすることも、教育論議です。

現代の親子について

ことわざで「親の心、子知らず」とありますが、最近では、自分の子どものことをあまり把握できていない親が多いように感じます。「子の心、なぜ親は知らない!」なのでしょう。

家庭でのしつけについて

価値観があまりにも多様化する中で、子どもに対して何をどうしつけてよいのか、親自身が戸惑い迷っている。親の価値観を単に押し付けるものであってはならない。まず、親の深い愛情を子どもに示すことが大前提であろう。

手伝いについて

子どもたちに、家族の一員として家の仕事をさせた方がよい。一つのことに対して責任を持たせることの意味は非常に大きいと思う。そのときは、「ありがとう」の言葉を必ず伝えたい。



家庭教育について

学校教育より重要なのが家庭教育で

ある。子どもの価値観の基礎は家庭、特に親によって形成されるものだと思う。学校教育の役割は、家庭教育の土壌があってこそ機能するものであろう。

しかり方について

親が子どもをしかるときに、なぜそれがいけないことなのか、きちんと説明できない親が多いです。これでは、子どもは「しかられるから、やらない」としか覚えません。



共働き家庭や核家族も増えていて、生活の中での家庭の位置づけが非常に大切になっています。

家庭の役割を再認識するために、皆さんもこのコーナーを読んだら、その思いを忘れないうちに、近くの人に話してみましよう。それが教育論議への第一歩となるのです。

支所・連絡所、小・中学校などに置いてある「意見カード」でのご意見もお待ちしています。小田原市ホームページの「小田原市教育ネットワーク・静かなる教育論議投稿フォーム」でも受け付けています。

投稿フォームアドレス

<http://www.ed.city.odawara.kanagawa.jp/silent/>

恒例の新春仕事始め式での私の挨拶の一部です。意気込みだけでなくご理解いただければ幸いです。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

☆ 私はその意味で二〇〇三年は、長く続いていく苦難の時代、異常な時代の分水嶺、別な言い方をすれば「時代の峠」ではなからうかと思えます。

積極的にネットワークを拡大し情報を収集する。そして適確な判断、選択をし、果敢に決断をしていく。もう迷いや逡巡は許されたい。安全側ばかり選んでは、いたずらに先延しすることとは悪であるとする言える場合もあります。待ちの姿勢で良いというものは何一つ無いのであります。私達は二〇〇三年を、この苦難の「時代の峠」としながらためて今年こそ、「積極果敢に挑戦する年」としようではありませんか。

状況は一見厳しいことばかりです。しかしこの烈風吹きさらさぶ「時代の峠」に立って、今、私は誓います。小田原市は今までもこれからも、時代を追い越す気概を持ち、時代をリードする先駆者たらんと、と。

積極的にネットワークを拡大し情報を収集する。そして適確な判断、選択をし、果敢に決断をしていく。もう迷いや逡巡は許されたい。安全側ばかり選んでは、いたずらに先延しすることとは悪であるとする言える場合もあります。待ちの姿勢で良いというものは何一つ無いのであります。私達は二〇〇三年を、この苦難の「時代の峠」としながらためて今年こそ、「積極果敢に挑戦する年」としようではありませんか。



この春

中心市街地から目が離せない!

長年の夢であった小田原駅東西自由連絡通路の一部開通が、およそ2か月後に迫りました。開通に先立ち、3月21日(祝)〜25日(火)に行われる記念式典やイベントに向けて、小田原の街がますますにぎやかになります。小田原市中心市街地活性化推進本部や、まちづくり応援団準備会も、さまざまな取り組みを行います。皆さんも、ぜひお越しください。

1 集まれ! 3世代夫婦 小田原駅東西自由連絡通路の渡り初めに参加しよう

広域交流拠点整備課 ☎331653

小田原駅の東

西をつなぐ通路

は、市民の皆さん

は、もちろん、

小田原駅を利用

する皆さんにと

っても長年の夢

でした。その自

由連絡通路が、

いよいよ3月30

日(日)に一部開通



日時 3月21日(祝)10時〜12時

対象 3世代にわたるご夫婦でご健在の皆さん

※小田原市・南足柄市・足柄上郡・足柄下郡に何らかのゆかりのある方が含まれていれば、どなたでも応募できます。

※応募多数の場合は抽選となる場合があります。

募集期間 2月1日(土)〜28日(金)

(郵送の場合は消印有効、その他の場合は必着)

応募方法 3世代ご夫婦の氏名・年齢、代表者の連絡先の住所・電話番号を書いて、郵送・ファックス・Eメールで。

〒250-8555 小田原市役所広域交流拠点整備課開通式典係

☎331659

E-mail

kokki@city.odawara.kanagawa.jp

家族の思い出にぜひご参加ください。

あやかりたいと考えています。

これを記念して、式典を3月21日(祝)に開きます。この式典では、自由連絡通路が長い将来にわたって小田原地方の発展につながることを祈念し、3世代にわたって元気でいらっしゃるご夫婦に渡り初めをしていただくことで、そのご健勝にあやかりたいと考えています。



家族の思い出にぜひご参加ください。

あやかりたいと考えています。

1月1日号でもお知らせしたとおり、中心市街地を舞台にした活性化イベントが始まります。バンド演奏やクラシック音楽、民謡などさまざまな団体のステージ発表や各種イベントを行う予定です。

○出演者募集
3月21日(祝)から開かれる小田原駅東西自由連絡通路開通記念イベントで、さまざまなパフォーマンスを披露してくれる方を募集しています。ご希望の方はご連絡ください。



●街かどコンサート

寒さを忘れて楽しいひとときを過ごせる「街かどコンサート」。今日は、ビートルズナンバールをお楽しみください。その他の企画も計画中です。その他のお楽しみに！

※出演者を随時募集中！

日時 2月15日(出)15時~18時(予定)
16日(日)13時30分~15時30分(予定)

場所 ダイア街アブリ前
出演 ビートルズナンバールのライブ
出演 粹成浩児さん・小田原市出身で、現在は福島県郡山市在住のミュージシャン。郡山では定期的コンサートを開いている。昨年7月に小田原でもコンサートを開き、大盛況のうちに終わる。

※街かどコンサートは、3月1日(出)・2日(日)にも開催予定です。詳しくは、広報おだわらい(3月15日)号でお知らせします。

●本のりさいくるフェア

図書館などでなくなった本や雑誌を無料で提供(一人8冊まで)します。今回は、かもめ図書館だけでなく、小田原駅から歩いて1分、旧丸井が入っていたビルでも開かれます。ぜひお越しください。



●第1回
日時 2月9日(日)11時~16時
場所 かもめ図書館

●第2回
日時 3月1日(出)10時~15時
場所 小田原駅前旧丸井4階

※会場が混雑した場合、入場を制限させていただきます。ご了承ください。
※3月1日は、「市史料展」おだわらふるさとの記憶」を同時開催します。

●花で彩る商店街活性化事業



秋冬の季節に、花で小田原駅周辺を彩り、道行く人に潤いを与える催しを行います。商店街ともタイアップしながら、セールなども開催予定です。城址公園の梅の見ごろもそろそろ。花で飾られた中心市街地を見に来てください。

銀座商店街に開設した「まちなんカフェ」を拠点に活動するまちづくり応援団準備会では、まちづくりに知恵を寄せ合うプラットフォーム「おだわら車座」と、まちづくりの知恵を学ぶ「まちなん学校」などを開きます。



①おだわら車座@ほっとファイブタウン

小田原駅東口の5商店会が構成するほっとファイブタウンと、東海大学工学部建築学科との連携によるフォーラムです。
日時 2月15日(出)15時30分~20時
場所 オービックビル(栄町)三自交差点直下

●若者が見たまちの未来

(15時30分~17時30分)
都市計画や建築の視点からまちのあり方を研究してきた東海大学の学生たちが、その成果を報告します。

●お店をオモシロクするコンペ審査会

ほっとファイブタウンが実施する店舗改装コンペの最終審査。改装作品(店舗)は、2月9日(日)から公開していますので、あなたもぜひ投票を。
日時 (18時~20時)

定員 各30人



②おだわら車座@街博

街かど博物館の取り組みなどを題材に、「なりわい」の再生に向けて知恵を寄せ合います。
日時 2月22日(出)19時~21時30分
場所 ひもの工房(早瀬幸八商店)
(定員30名)

●街かど博物館館長さんの口述史の朗読

●早大生による研究成果の報告
●討論「街かど博物館の連携に向けて」
定員 30人

③まちなん学校「第5夜」

●老舗はつづてよみがえった
日時 3月4日(火)19時~21時
場所 まちなんカフェ(栄町?)
13:16(アリの東向かい)
内容 まちづくり応援団準備会アドバイザー・杉本洋文さんと、街かど博物館などについて語り合います。

●定員 20人

参加費 500円

④まちなん散歩

日時 2月9日(日)14時~17時
集合場所 まちなんカフェ
内容 栄町周辺の「なりわい」を訪ねるまち歩き。
参加費 500円





ペットには 愛情と責任を

動

物と人間は、古くから密接な関係にあります。動物は今では、人間にとって心をいやし、てくれる大切な存在です。



その大切な動物を、ただかわいがるだけが愛情ではありません。大切な存在だからこそ、現代社会に即した責任と愛情をもって飼うことが必要です。

「動物の愛護及び管理に関する法律」が変わりました

ご自宅の都合でどうしてもペットを飼うことができなくなってしまった場合は、安易に捨ててしまうのではなく、もらい手を探しましょう。どうしてももらい手が見つからない場合には、県動物保護センター(☎0463358341)に相談しましょう。

犬や猫などの新たな命を望まないときには、不妊去勢手術をしましょう。

- ①発情期に夜鳴きをしなくなる。
 - ②けんかが少なくなる。
 - ③尿が少なくなり、遠吠えをしたりすることが少なくなる。
 - ④子犬や子猫などの飼い主を探さなければならない。
- などの効果が期待でき、他人に迷惑をかけることも少なくなります。

最近、日本に本来いるはずのない動物が捕獲される例が報告されています。これらの動物の大部分は、ペットとして飼われていたものが捨てられたり逃げ出したりしたものとされます。この状態が続くと、生態系へ深刻な影響を与えるだけでなく、動物によっては人間に危害を加えることも考えられます。

環境総務課 ☎331475
 県動物保護センター ☎0463358341
 小田原保健福祉事務所環境衛生課 ☎2231335



- 今までの犬や猫が中心だった基準を見直し、家庭や学校で飼われているペット動物(哺乳類、鳥類、爬虫類や伴侶動物(コバンニオンアニマル)、観察動物)についても対象とすることになりました。人と動物の共生社会を実現するために、飼う方の基本的責務を重視したものです。
- 飼う前に、知識を修得しましょう。
- 生まれてから死ぬまで飼うことに努力しましょう。
- ペットがいなくなったりときなどのために、だれが飼い主か分かるようにしておきましょう。
- 繁殖は責任を持って行いましょう。できない場合は、避妊去勢手術を行うようにしましょう。
- 猫は屋内で飼うようにしましょう。
- 学校や福祉施設などで飼われているペットも、正しく飼うようにしましょう。
- 飼い主として、他人に迷惑がかからないようにしましょう。

☆スタディーズプラザ

事前申し込みの必要な4科目です。
先着順。当日申し込みも大歓迎！
申込 2月1日(土)から、中央公民館 353300

●そは打ちにチャレンジ!	日時 22日(土) 13:30~
対象 小学4年生~中学生 15人	参加費 500円
●春よこい!	期日 22日(土)・23日(日)
時間 申し込み時に相談	対象 幼児~小学生 40人
参加費 300円	●マジシャンになろう!
日時 22日(土) 14:00~	対象 小学生~中学生 10人
●楽器アラカルト	日時 23日(日) 13:00~
対象 小学生~中学生 10人	

☆ニュースポーツ体験

やったことのない、おもしろいスポーツがいっぱい! 吹き矢やストラック9など、楽しく遊んで、みんなに教えちゃおう。親子で参加できるよ。

☆オーシヤンクルース文化祭

文化祭名物と言えは「お化け屋敷」。怖いのが苦手な人も、楽しいゲームをやってみよう。

☆作品展示

「どきどきタイムトラベル」で作った土器や、児童文化行事に参加した子どもたちが作ったプロ顔負けの作品がせいぜいぞろい!

☆ホール

映画会、ダンスの発表、リコーダーアンサンブル、バンド演奏、北條太鼓など、盛りだくさんのプログラム。楽器演奏にも参加できるよ!

☆おなががすいたら

とん汁・ポップコーン・綿菓子・フランクフルト・焼きそばなど、メニューもおもしろい。ぱいの模擬店が待っているよ。

子どもたち! みーんな集まれ!
「きらめき子どもフェスタ」

～教育委員会の「子ども事業」の合同成果発表会～

「きらめき子どもフェスタ」は、夢がいっぱいつまった、子どものためのお祭りだよ! みんなでいるんなことにチャレンジしよう!

日時 2月22日(土)・23日(日) 10:00~16:00
場所 中央公民館



来て・みて・さわって、
夢いっぱい! 腹いっぱい!

北條太鼓の子どもたちの熱演

●中央公民館 ☎35-5300

●企画政策課 ☎33-1253



全国特例市連絡協議会会長の
小澤市長が、

片山総務大臣に
地方分権の
推進に関する
要望書を提出

昨年12月25日(木)、全国特例市連絡協議会会長である小澤良明小田原市長が、全国の特例市37市を代表し、地方分権の推進に関する要望書を片山虎之助総務大臣に提出しました。

地方分権を進めていくためには、地方自治体が自己決定・自己責任の原則のもと、自立した行財政運営を行うっていく必要があります。なかでも特例市は、分権推進のリーダーとしての役割を担っており、自治能力をさらに高め、個性的な活力ある地域づくりに関連すること、これら以上に重要になっています。そのためにも、特例市の権限の拡充や財源の確保が必要です。

そこで、身体障害者手帳の交付、母子・寡婦福祉資金の貸し付けなどの民生関係の事務の権限や、都道府県に保留されている都市計画法決定権限などを、特例市にも移譲するよう要望しました。併せて、税源移譲を基本とした地方税財源の充実確保や、法定外税の活用といった財源の確保についても要望しました。

☆特例市とは

地方分権を推進するために、平成12年4月に新たに創設された都市制度です。人口20万人以上が要件で、政令指定都市・中核市に続く第3のリーダーとして、中核市に移譲されている事務の一部が、国・県から移譲されています。小田原市は、地方分権に対応した個性豊かなまちづくりを進めるため、平成12年11月に、全国に先駆けて特例市に移行しました。

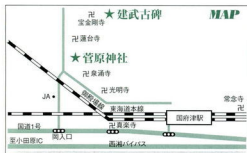
☆全国特例市連絡協議会とは

特例市相互の緊密な連携のもとに、特例市の行財政の円滑な運営と進展、さらには地方分権の推進を目的として、平成12年11月に発足しました。発足当初は10の特例市からなる組織でしたが、現在は全国の特例市37市が加盟しています。小田原市長は、発足時から会長を務めています。

協議会では、財源確保や権限移譲に関する研究を進めるとともに、国などへの要望活動を行っています。

身近にある 小田原の史跡

史跡を訪ね、シリーズで紹介します。



境内にある神木のムクは樹高約16mあり、市天然記念物に指定されています。また、曾我兄弟の隠れ石があります。曾我兄弟が父の仇、工藤祐経を待ち伏せて身を隠した石といわれています。このほか、網をかけた牛の像、忠霊碑(戦死者を記念する石碑・乃木希典書)などがあります。

次に、宝金剛寺の裏山、海拔約50mのみかん畑の中にある建武古碑を訪ねました。昭和36年に市の文化財に指定された、高さ約15m、根府川石の板碑です。極楽浄土に往生成仏することを



菅原道真(491-903)
平安時代初期の公卿。学者としても活躍し、字問の神様としても崇められている。

史跡巡りのハンドブック 好評発売中!

●身近にある小田原の史跡

～川東版～

販売価格…500円(内税)

●小田原の文化財

販売価格…1,000円(内税)

販売場所…行政情報センター(市役所4階)

最初に訪ねたのは、古くから「お天神さん」として親しまれている国府津の鎮守・菅原神社。平安時代中期の正暦5年(994)に建てられたといわれています。縁起・寺院などの由来を記した書物によると、この年に、国府津海岸に珍奇な木造船が漂着し、衣冠束帯(公家の正装)した二人の貴人が乗っていました。村人が大切にでもなし、部屋を設けて住まわせると、数

日後村人の夢枕にその貴人が現れ、「京都の菅原神を崇敬すれば幸せが多い」とのお告げがありました。村人が貴人を訪ねると、すでに姿はなく、部屋には彼の木像が残されていました。村人は、「菅原道真の霊が現われた」と信じて祠神をまつる小さな社殿を造り、その霊を祀りました。

本願とする浄土信仰を示すものと考えられています。板碑は、鎌倉時代以降に武蔵国今の埼玉県・東京都、神奈川県の一部を中心に普及し、一般には秩父の青石が使われていますが、この建武古碑は手近な根府川石が用いられ、相模型板碑とも呼ばれています。碑の年号の建武5年は西暦1338年です。

2月は梅の季節。国府津駅から下曾我駅までは、散策コースが設定してあります。国府津から曾我の史跡を巡りながら、曾我の梅まつりに行くのもいいですね。春は、すぐそこまで来ています。

小田原の歴史的なものという小田原城址が思い浮かばない方だけれど、小田原城より古い、歴史上の有名人人物がかかわった史跡があることがわかりました。受験勉強の歴史以外の歴史を見るのができたとおもいます。(岩塚さん)

普段目に留めない石碑に、思ってもみない古い歴史があった驚きでした。菅原神社では、神社の方から神社の由来や国府津地区の歴史のお話が聞けて、勉強になりました。(浜崎さん)

境内にある神木のムクは樹高約16mあり、市天然記念物に指定されています。また、曾我兄弟の隠れ石があります。曾我兄弟が父の仇、工藤祐経を待ち伏せて身を隠した石といわれています。このほか、網をかけた牛の像、忠霊碑(戦死者を記念する石碑・乃木希典書)などがあります。

本願とする浄土信仰を示すものと考えられています。板碑は、鎌倉時代以降に武蔵国今の埼玉県・東京都、神奈川県の一部を中心に普及し、一般には秩父の青石が使われていますが、この建武古碑は手近な根府川石が用いられ、相模型板碑とも呼ばれています。碑の年号の建武5年は西暦1338年です。

小田原の歴史的なものという小田原城址が思い浮かばない方だけれど、小田原城より古い、歴史上の有名人人物がかかわった史跡があることがわかりました。受験勉強の歴史以外の歴史を見るのができたとおもいます。(岩塚さん)

普段目に留めない石碑に、思ってもみない古い歴史があった驚きでした。菅原神社では、神社の方から神社の由来や国府津地区の歴史のお話が聞けて、勉強になりました。(浜崎さん)

国府津の鎮守・菅原神社と建武古碑を訪ねて

平安時代中期に書かれた資料によると、古代の東海道は足柄峠を越えていくルートで、その宿駅に小総駅がありました。これが国府津と考えられているので、この地域の古い歴史がうかがえます。

今回は、小田原市ジュニアリーダーズクラブの岩塚あゆみさん(高校2年生)と浜崎悠さん(高校1年生)が訪ねました。◎文化財保護課 ☎331717



浜崎さん(左)と岩塚さん(右)

寒いけれど、かぜなどひかずに元気に外で遊んでるかな？

わんぱくらんどに、ウサギ・チャボ・アヒル・カモ・七面鳥・ハツカネズミ・ハムスター・子牛など、約60匹がやってくるよ。

かわいい動物たちをさわったり抱いたりして、たっぷり遊んじゃおう！

日時
2月16日(日)・23日(日)・3月2日(日)
10時～12時、13時～15時 ※雨天順延

場所
小田原こどもの森公園わんぱくらんど、ふれあい広場芝生内



わんぱくらんどは
寒くても
へっちゃら！

「一日ふれあい動物広場」で

元気に遊ぼう

☎わんぱくらんど ☎24-3189・公園緑地課 ☎33-1583



「モルモットふれあいコーナー」も
やっているよ！

期間

3月20日(木)までの平日

13:15～14:15

※土曜・日曜・月曜・祝日・2月

12日(水)・雨天日はお休みです。



小田原梅まつり

「菓子展示会」お菓子の国へようこそ！

☎産業政策課 ☎33-1511



子どもたちから憧れていたお菓子屋さんのショーウィンドウ。楽しくて美しく、おいしそうなお菓子たち。だれもが持っているそんな甘い思い出をくすぐる催しです。

旬の素材を活かした洋菓子、菓子そのもので季節感を表した和菓子など、市内のお菓子屋さん自慢の一品を展示・即売します。

そのほか会場には、菓子職人が腕をふるって創作した「かざり菓子」が展示されるほか、和菓子と抹茶を楽しむお茶席(土日のみ)や、懐かしいレトロ菓子の販売(手作りおやつ教室など)を行います。

小田原のまちに梅の香りが漂うこの季節、お城の梅を楽しんだあとは、ぜひ「菓子展示会」に足を延ばしてみてください。

日時
2月21日(金)～23日(日) 10時～17時
※23日は16時30分まで

場所 市民会館

朝日ソノラマ

黒澤明と『天国と地獄』 ドキュメント・憤怒のサスペンス

都築政昭

撮影前日の十月二十日、本番前日に酒匂川のロケハンを行った。実際に特急第二こだまの通過する状況を見学、共犯の女と連一が目立つように砂利の小山を作り、その上で連一は目深に麦藁帽をかぶった女に抱かれるようにして立つというポーズを決定した。この時、脇の家は屋根を取り外す工事の進行中だった。

(略) 本番を予定した十月二十一日は、曇天のためロケは中止となる。

十月二十二日、快晴、本番である。

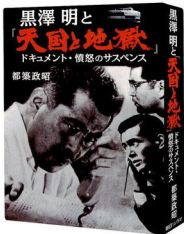
(略) 九時になり黒澤と扮装した俳優たちが、そして乗客になったエキストラが続々と現れ、乗車した。

(略) 「酒匂川の鉄橋が見えました。カメラ確認！」

(略) 8台のカメラはいっせいに回りに出した。もの凄く緊張が全車輛を領した。

(略) この特急こだまの疾走シーンは五分五十八秒、先頭機関車が鉄橋に迫り、最後尾車が鉄橋を離れるまで映画は十三シヨット四十六秒、実際に鉄橋を通過する時間は十五秒であるから、約三倍の映画的時間を、黒澤は編集で創造した。

(略) こうして日本映画にかつてないダイナミックなサスペンス・シーンが誕生した。



現在の酒匂川鉄橋、新幹線が通過している



酒匂川の堤防で打ち合わせする黒澤監督(左)と三船敏郎 ©東宝「天国と地獄」1963年



特急の車窓から見える誘拐犯と子ども ©東宝「天国と地獄」1963年

映画『天国と地獄』は、エド・マクベインの小説「キングの身代金」を原作に、黒澤明監督が大幅に脚色したサスペンス映画の傑作です。三船敏郎・仲代達矢・山崎努らが好演し、昭和38年の封切りと同時に記録的な大ヒットとなりました。また、同年の「百鬼夜行事件」の発生などともあわせて、卑劣な誘拐犯を憎む世論が高まり、刑法改正のきっかけにもなりました。

この映画の最大のクライマックスが、酒匂川鉄橋での身代金受け渡し現場です。それも、走っている列車の窓から靴を投下するという、意表を付いたものでした。このとき黒澤監督は、実際に列車を走らせ、8台ものカメラを駆使して、撮り直しの許されない1回限りの撮影を、見事に成功させました。本書は、当時のスタッフの証言を丹念に集め、稀密な取材に基づいて、映画『天国と地獄』の制作の秘密に迫っています。黒澤監督の「映画」への執念、名作を生み出すことへの食欲から発せられる、無理難題とも思える要求に対して、驚き、悩みながらも、それを実現させ、撮影を進めていくスタッフたちの大変な努力や工夫が、克明に描かれています。

2月くらいいよいよ「西さがみ連邦共和国フィルムコミッション・ネットワー」が本格的に始動します。これからも未来に遺る優れた映画やドラマが、たくさんこの地域から生まれてほしい。この地で生まれた名作に思いをはせながら、そんな夢を抱かせてくれる1冊です。

輝く小田原人

時間と空間を鮮やかに彩る声の女優

菊地 貴子さん

声楽家（本町在住）

興味はあっても数居が高そうなのがクラシックの世界。その中でもオペラは、一度は見てみたくても、独特の雰囲気気後れしてしまいそうなもの。「時間も長いものが多いですね。でもマイクを通さない生の声、舞台の迫力をぜひ大勢の人に味わっていただきたいです」と、菊地さんは笑顔で話す。



二期会ソプラノ会員、東京都出身、国立音楽大学声楽科ソプラノ部門を首席で卒業、同大学院オペラ科を首席修了。大学院時代に国立音楽大主催オペラフェスティバルの精進の主役・伯爵夫人でオペラデビューし、二期会オペラ振興会で「ワルキューレ」（魔笛）「フィデリオ」など、数々のオペラに出演。指揮者の小澤征爾さんと共演している。

菊地さんは最初、ピアノの道に進むつもりだった。しかし高校時代、アナウンサー部員としてNHK放送大会に出場し関東地区で優勝したり、学校の先生から「いい声だから歌手になったら」と勧められたりするうちに、気持ちが揺らいでいった。「決定打は、ある日ラジオから流れてきたマリア・カラスの歌声でした。私もあんなふうに歌いたいです」。

親が声楽の勉強に反対したため、頼みこんで音大の声楽教授につけてもらったのが高校3年生の夏。半年で受験を迎え、ギリギリで合格した。「厳しい先生で、お正月も夏休みもありませんでした。大学3年生のときに母が亡くなったのですが、重体のときですらレッスンを休めませんでした。「プロになりたいなら、そのくらいの覚悟が必要です」とおっしゃって…」。

努力の末、大学をソプラノでは1位（全体で2位）、大学院を首席で修了後、日本で最大のオペラ団体二期会に入団し、26歳でプロデビュー。二期

会会員は2,000人弱いるが、特に女性が多く、ごくわずかな人しか舞台に立てない厳しい競争社会の中の、菊地さんは順調に舞台に立ててきた。

そんな菊地さんが小田原に来たのは、30歳のとき。「歌うことに限界を感じたんです。一人でつぶやりすぎたんですね、当時は。結婚相手が生粋の小田原っ子でしたので、彼がついでにいる実家の家業の手伝いをしようと思いました。でもやはり歌はやめられませんでした。歌は私にとって、体の一部だったんです」。その後「フィデリオ」（故・朝比奈隆指揮）の主役を務め、平成12年11月に市内で開かれた「全国童謡フェスティバル」では、創作童謡詩コンクール最優秀作品「いつもの道」を初演するなど、今も活動を続けている。「オペラの国イタリアと小田原は、時間の流れがよく似ていてゆったりしていますね。両方とも古い歴史があり、情緒豊か。小田原に来てから、小さいステージもたくさんやるようになりました。「アヴェ・マリ

ア」や唱歌は、こちらに来て初めて舞台上で歌いました。大舞台では味わえない身近な人との交流が、どんなに素晴らしいものかも教えていただきました」。

7月には、二期会50周年記念オペラ「[ばらの騎士」の準主役として舞台に立つ。これはドイツ・ケルン市立歌劇場と共同制作の大きかりなオペラだ。それに先だって2月11日祝日には、市民会館でリサイタルを催す。「オペラは大勢で作り上げる楽しさがありますし、リサイタルは自分の好きな曲をたくさん歌えますし、今年は本当に幸せです」。

プロデビューから20年。「やっとな音楽の世界の外門にたどり着いたところ」と語る菊地さんの、歌への探求はまだ続く。



小田原
時記

広報おだわらが、
県広報コンクールで
4年連続最優秀



平成14年神奈川県広報コンクールの広報紙。市部で、広報おだわらが4年連続で最優秀を受賞しました。

受賞したのは、平成14年12月1日号の「みんなでスポーツ」。心と体の健康づくりという観点から、小田原のスポーツの現状や、国の計画にも掲げられている「総合型地域スポーツクラブ」の概要と各地の取り組みなどを紹介するほか、地域とスポーツとのかわりや小田原のスポーツの未来について考えてもらおうとした特集です。

受賞号は県代表として、全国広報コンクールに推薦されます。

◎広報広聴室 ☎331261

心におみやげ、
見つけて小田原。

地球市民フェスタ in ODAWARA



地域の国際関係団体
中心となって開く、
在住外国人の皆さんとふれ合う
楽しいイベントです。
お互いの文化や生活を知り、
ともに生きる仲間として
理解を深める、
盛りだくさんな一日です。

地球市民フェスタ2003

in ODAWARA

～楽しもう！ 異文化の出会い～

～西さがみ連邦共和国連携交流事業～



日時 **2月16日(日)** 10:00～16:00

場所 **マロニエ**

内容
●「私たちの国際交流」
地域の小学生・中学生・高校生が、総合学習や交流事業で実践している国際交流について発表します。そのほか、国際交流に関する展示・ゲーム・絵本展など。

●国際関係団体の活動紹介
写真やパネルなどで活動を紹介し、世界の民芸品などの販売もあります。

●世界の味いろいろ
チヂミ・シシカパー・タイ料理・ペルー料理・中国料理・メキシコ料理・ネパールカレーなど。

●世界の歌と踊り
タイの音楽と歌、ウクライナ民謡など。

●体験コーナー
モンゴルの衣装・着物の試着、書道、茶道、竹とんぼづくりなど。

●きらめき市民教授公開講座
「国際理解への誘い」

●スタンプラリー
参加者には素敵な賞品があります。

※託児を行います。ご希望の方は、事前に実行委員会事務局(市民交流課内)にお申し込みください。

同時開催
●身近な国際貢献を考えよう
～青年海外協力隊員の話から～
青年海外協力隊員の話を中心に、皆さんで「自分たちのできる国際協力」について考えてみましょう。
時間 10:00～12:00
対象 中学生・高校生から30代くらいまで、30人程度
申込 2月3日頃から、青少年課 ☎33-1723



元氣いっぱいの舞台発表と展示作品にふれて、一緒に楽しみましょう。
時間 10:00～16:00
内容 フォークダンス・踊り・合唱・フルート演奏・大正琴・空手道・押し花・トルペイント・絵手紙・陶芸・書道・和紙ちぎり絵・絵画・フラワーアレンジメント・ビーズアートなど
開 マロニエ ☎47-1515



◎地球市民フェスタ実行委員会事務局
市民交流課内 ☎33-1707
当日はマロニエ ☎47-1515



詳しくはホームページをご覧ください。
<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/bunka/festa.html>